

## 道警1 110番通報の適切な利用の促進及び警察相談専用電話（#9110）等の紹介と周知 ～警察通報は110番 相談電話は「#9110」に！～

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。慌てず落ち着いて正しく答えてください。

警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物等を正しく伝えてください。

携帯電話で110番する場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は通話が途切れることがありますので控えてください。

また、車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので、車を安全な場所に停止して通報をしてください。

メール110番は、耳や言葉の不自由な方や、声を出せない状況にある方がインターネットに接続可能な端末のEメール機能を利用して緊急通報するシステムです。

通報するときには「事件・事故の内容」のほか、「住所や目標となる建物」、「メールアドレス」を正しく入力してください。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会等は、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

ダイヤル回線電話、IP電話等で短縮ダイヤルが利用できない場合は、下記の最寄りの番号におかけください。

北海道警察本部・・・011-241-9110

函館方面本部・・・0138-51-9110

旭川方面本部・・・0166-34-9110

釧路方面本部・・・0154-23-9110

北見方面本部・・・0157-24-9110

### <警察本部通信指令課>

## 道警2 冬道における交通事故の防止 ～ストップ・ザ・交通事故 めざせ 安全で安心な北海道～

### 1 余裕を持った運転を

冬道は、天候状況や積雪による渋滞が発生するなど到着するまでに時間がかかります。

目的地までの天気や道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持って出発しましょう。

### 2 スピードダウンと慎重な運転を

冬道では、スリップによる正面衝突の死亡事故が多発しています。

スピードダウンと路面状況にあわせた慎重な運転を心がけましょう。

### 3 「急」のつく運転操作は危険

急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作はスリップにつながり大変危険です。

スピードダウンや早めブレーキなど、慎重な運転を心がけましょう。

#### 4 交差点に注意

雪山で見通しが悪い交差点などでは、「車が来ているかもしれない」、「歩行者が横断しているかもしれない」と危険を予測して、徐行と安全確認を徹底しましょう。

#### 5 悪天候に注意

吹雪や大雪など悪天候時の運転は、吹きだまりや視界不良による立ち往生等の危険が伴いますので、不要な外出は控えましょう。

やむを得ず車で外出するときは、事前に道路情報を確認するとともに、防寒具やスコップ等を準備しましょう。

### <警察本部交通企画課>

#### 道警3 国際テロ未然防止

～不審者の発見・早期通報は「国際テロの未然防止」につながります～

今、世界の国々では、様々な国際テロの脅威にさらされています。

平成28年7月には、フランス・ニースにおける車両を使ったテロ事件が発生するなど、各地でテロ事件が相次いで発生しており、私たちが海外においてテロに巻き込まれる可能性が高まっています。

日本では、平成31年に「ラグビーワールドカップ2019日本大会」、平成32年に「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」の開催が予定されています。

こうした国際的な大規模スポーツイベントは、世界中から多数の外国要人、選手団、観客等が集まり、大きな注目を集めます。

その反面、国際テロリストの攻撃対象になることが懸念されます。

その場にふさわしくない態度や身だしなみをする人、持ち主が不明で放置され、外側からは中身が分からない物を見かけた場合、また、過激な言動を見聞きした場合には、躊躇することなく、警察に通報をお願いします。

こうしたみなさんの協力が、国際テロの未然防止につながります。

### <警察本部外事課>